

岡本・中村さん宅前の舟田道拡幅工事が始まる

舟田道西側工事は、令和4年2月に早坂さん、井上直樹さん宅前を拡幅して以来、中断していましたが令和5年度工事計画として新たに岡本さん、中村さん宅前が対象となり、11月20日から工事が始まり、来年3月末までに完了する予定です。これによって車両の待機場所が確保できるなど利便が向上します。

残り3区画の早期着工を要請 道路交通部長と課長2人も出席

町会は11月29日、舟田道拡幅工事の早期実現をめざし道路交通事業部へ要請行動を行いました。これには地元鈴木レオ市議会議長も出席し、町会の要請を後押しして戴きました。役所からは異例ですが道路交通事業部トップの三宅交通部長、吉田計画課長、水上路政課長が対応しました。このなかで市側は「来年6月以降、残された3か所の土地買収価格などを個別に提示し折衝する」「買収経費が高くなった場合は一括取得は困難であり2分割せざるを得ない」「細部の設計や工期にもかなり時間がかかり何年度までに終了するという時期は現在明確にできない」との考えを明らかにしました。これは完了する期日は明確にしなかったものの大きな展望は切り開かれました。町会は「舟田道拡幅は平成17年度から取り組んでおり、時間がかかりすぎている。1日も早く住民の懸案が解決できるよう工事を促進してほしい」と強く要請しました。

カラオケ機器の交換経費一部資金の募金活動に協力を

町会のカラオケ機器は平成29年3月にハタノ木材から寄贈され、6年が経過しました。30回使うとメンテナンスが義務付けられ、この機器ではメンテナンスができなくなり、機器の交換が業者から指摘されています。(令和5年度議案書案に掲出) 交換に要する経費はほぼ31万5千円でメンテナンス料金も値上げを示唆されています。これらの経費をどう捻出するか、カラオケ運営員会でも議論してきました。年度首には6つのサークルで52人がいましたが、11月時点では機器の交換費用の分担金や使用料の値上げなど個人負担が増えることや高齢化などの理由により4つのサークルが解散することを決定しました。残されたのは2つの24人だけです。カラオケ使用回数はコロナ以前が年間130回、コロナ以降は激減し、最近は少し回復してきたところです。カラオケ機器は町会の備品ですので全額町会負担が基本ですが、これでは多くの理解を得られないだろうと利用者の負担を含めて検討してきました。その中でカラオケ機器の廃棄論までありましたが、高齢者の生きがいとなっているので維持すべきだと強い意見もありました。その結果、利用者には使用料の更なる値上げを行うとともに機器の交換費用は今まで利用していた人たちを含めて幅広く募金を呼びかけ、不足分は町会で負担することを決定しました。募金活動は1月末までとしますので、ぜひ、ご協力をお願いいたします。連絡先は平塚会長へ(090-2722-1510)



町会短信

□つつじが丘公園の掲示物を撤去させる

公園近所の住民から苦情があったとして八王子市公園課は11月中旬、「公園内での野球 やサッカーなどのボール遊び禁止」のポスターを掲示しました。これを契機に子供たちからの笑顔がなくなるとご近所の皆さんから町会へ連絡が入りました。このポスターは地元はもちろんのこと町会にも事前の連絡がなく、一方的に掲示したことから、再三にわたって実情を訴え、撤去を要請しました。その結果、11月24日に町会の申し入れを受け入れ撤去されました。ただし、遊ぶ場合は怪我をしないように、他人に迷惑が掛からないようお互いに注意しましょう。



□環境美化で貢献した高橋耕二さん(9区在住)が表彰

八王子市親切会の令和5年度親切運動表彰式が10月28日、市役所会議室において開催され、町会が推薦した9区の高橋耕二さんが表彰されました。高橋さんは10年以上にわたって、コープへ行く途中の道路を毎日暗くなるまで清掃し地域の環境美化に貢献し、多くの住民から感謝されていました。

□包丁や剪定ばさみなど刃物研ぎに33件

恒例の秋の刃物研ぎを11月25日、船田会館で実施しました。この冬、最低気温を記録するなど寒い1日で少し出足がよくありませんでしたがシルバーセンターの協力により文化包丁や剪定ばさみ、さび落としなど33件が持ち込まれました。



□年末夜警が始まります

防犯部

11月21日(木)~25日(月)

消防団 11月26日~30日

□琴平・山王神社初詣 1月1日 10:00 暖かいお汁粉がふるまわれます。